

## 概要

PXI モジュールにより、テスト対象に対して PXI ラックから XJTAG を実行させることができます。PXI-01、PXI-02 は、x1 あるいは x2 つの XJLink が内蔵されており、PXI バスからテスト対象の JTAG チェインにアクセスができるようになります。

### ローバストな PXI

XJTAG PXI-01、PXI-02 により、ノイズの影響を最小限になるように設計されている PXI 標準を用いて、他のテスト機器と JTAG を統合させることができます。



### 構成可能な JTAG インターフェイス

ターゲットに対しては、シンプルなケーブル接続だけです。追加のアダプタは必要ありません。PXI-01、PXI-02 の 20-way コネクタは、ターゲットに合わせて設定可能です。JTAG 信号線のピン配置の変更が可能のため、ターゲットへの接続は容易です。

### 更に進化した接続機能

PXI-01、PXI-02 には、様々な信号終端が用意されています。その為、終端の有る無しに関わらずにターゲットボードへ接続が可能です。最新の自動スキューコントロールにより、JTAG チェイン、ケーブルの構成を加味した、最大の制御周波数を得ることが出来ます。

### 柔軟性と拡張性

開発時にはシングルポート、製造段階のシステムプログラミングやテストにはマルチポート。PXI モジュールにより、JTAG テストは、柔軟で拡張性のあるものとなります。ライセンスキーは内蔵されているので、ネットワーク接続など必用無く、あらゆる場所で柔軟に使用することもできます。


### 統合

標準の COM (Component Object Model) インターフェイスにより、XJTAG によるテストを NI LabVIEW™, LabWindows™/CVI などと統合したり、Visual Basic や C# などを用いて専用の統合テストアプリケーションを組むこともできるでしょう。

LabVIEW and LabWindows/CVI are registered trademarks of National Instruments.



### 主な効果

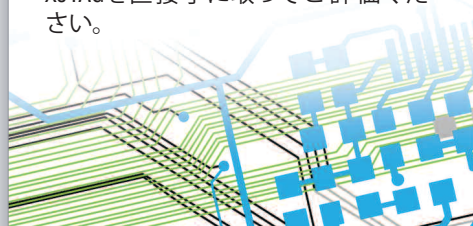
- 標準 PXI インターフェイス：研究・開発・製造現場に理想的な環境
- モジュラー型で、拡張性のある仕組み
- ライセンスを内蔵しているので単独の PXI ラックでも XJTAG を利用できる
- 複数のテスト対象基板に対して、柔軟に再構成しコスト効率を向上
-  LabVIEW™ に容易に統合

### 機能

- 32bit PXI/c PCI バスインターフェイス
- 3U 形状
- LabVIEW VIs (National Instruments)
- JTAG 信号の終端調整可能
- 自動信号スキューコントロール
- 様々なケーブル、基板構成をサポート
- ターゲットへの電源供給 (3.3V, <100mA)
- JTAG 信号は、+5V 許容
- JTAG のスペア信号線を他の制御に利用 (ターゲットリセットなど)
- デモハードウェア用のソフトウェア、和文概説書付き

### 30日間無料評価版

XJTAG を直接手に取ってご評価ください。



Authorised distributor:

 **FUJI SETSUBI**

富士設備工業株式会社 電子機器事業部  
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町1928-1  
Tel: 072-252-2128 www.fuji-setsu.co.jp